

令和 2 年度 利用者、職員アンケート 集計結果

＜熊本県ひばり園＞

対象：本園の児童発達支援事業を 3 か月以上利用されている児童の保護者で
期間内に来園され御協力いただいた方と、本園の職員。

期間：令和 2 年 11 月 2 日～令和 2 年 11 月 30 日に配布、回収

令和 3 年 3 月 1 日公表

事業所における自己評価結果(公表)

公表： 令和3年 3月 1日

児童発達支援センター 熊本県ひばり園 全体数 17

※100%にならない設問は未回答あり

		チェック項目	はい	いいえ	課題と工夫している点	課題点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	71%	29%	面積等の設置基準は満たしている	普段とは違う状況（振替時、コロナ禍で密を避ける等）時は、職員間で連携を図り対応をしていきます
	②	職員の配置数は適切であるか	75%	25%	定数は満たしている（全員有資格者）	よりよい療育が出来るよう、職員間で情報共有を密にし、職員数の不足を感じる場面ではサポートしあえる様に取り組みます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	71%	29%	・古い建物ゆえの段差、部屋とトイレの設備など十分な環境の提供が難しい場合がある ・一人一人のお子さんに応じた部屋の設定を行っている ・努力しているが支援が必要な児童や保護者への情報伝達が不十分なことがある	・優先順位の高いものから予算に応じて対応していきます ・保護者様と必要な配慮について話をし共通理解を持って支援が出来るよう今後とも努めていきます
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	82%	18%	・毎朝の清掃と活動前後の消毒を行っている ・複合施設で温度調整が難しい	・部屋の冷暖房だけでなく、加湿器やセラミックヒーターの使用など心地よく過ごせるよう出来る範囲で取り組んでいます
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	81%	19%		・業務内容の確認や変更はその都度、会議で情報共有をしています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	94%	6%	・苦情やご意見には担当や係が敏速に対応し、改善できるところは行っている	・今後とも、保護者様が意見を伝えやすい環境や関係が築けるよう努めていきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	・ガイドラインに準拠した評価表で行っている ・会報はない	・会報はありませんが、ホームページに公表しています。また、施設内にも結果を掲示しています
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	94%	6%	難聴については令和元年に試案作りに協力した	

	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	・十分とはいえないが、年度当初に年間で研修計画を策定し、職員皆が研修を受けられるように業務を調整した	今年はコロナ禍で、十分な研修が難しかった面もありますが今後もオンライン等を活用し学ぶ機会を確保していきます。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	88%	12%	・児童発達支援計画作成前に保護者の希望を書面にてお聞きし、携わる職員が集まっての会議を行った後に児童発達支援管理責任者が作成を行っている。	今後も相談支援事業所との連携、他機関との情報交換（保護者様の許可のもと）も行い、適切な支援を考えていきます。
	⑪	子どもの発達段階の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	82%	18%	・必要に応じて、発達検査等を実施 ・別の評価方法も検討	・お子様に応じて色々な評価、ツールの活用を検討していきます。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	・ガイドラインを踏まえて、具体的な支援内容を設定するよう努めている	・児童発達支援ガイドラインについて職員間でのさらなる理解促進と保護者様への丁寧な説明を行います。次年度から支援計画にガイドラインに関する項目を記載し、保護者様と確認をします。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%		定期的に保護者様と一緒に支援計画とガイドラインを見る機会を設け、療育についての共通理解を深めていきます。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	94%	6%	・十分とはいえないが、個別療育、集団療育ともに関係する職員同士で相談し合いながら計画している。	・今後とも職員間で情報交換を密に行っていきます。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	・お子さんの発達やその時の状況を考えて活動を計画している	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	94%	6%	・ご家庭の状況に応じて、集団活動への参加が難しい児童にはペア活動など行い対応している。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%		
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%		
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	毎回の活動内容や支援内容、保護者との情報交換など記録に残し、関係する職員は把握出来るようにしている。	

	㉔	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	・毎回の保護者との振り返りや相談支援専門員との情報交換などを通して、計画の見直しの必要性を判断している。	
関係機関や保護者との連携	㉕	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	93%	7%	・担当者が参加出来ない時でも、児童発達管理責任者と情報交換を日頃から行って連携をとっている。	
	㉖	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	93%	7%		
	㉗	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	86%	14%	・保護者同室のため、直近の状況を毎回保護者にうかがいながら支援している。 ・利用回数が不定期なケースが多く、他機関との情報交換が少ないと思っている。	・通園回数が少なく不定期のため、連携が十分に取れているとは言えない場合もあると思いますが、保護者様を通して情報をもらう、必要に応じて連絡を取るなどして連携に努めています。
	㉘	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	77%	23%	・医療機関からの情報は保護者を通してもらうことが多い。	・必要に応じて行っていますが、十分とは言えないかもしれません。保護者様と確認しながら連携をとっていきます。
	㉙	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	・定期的に連絡会や訪問、支援会議等を行い、情報の共有を図っている。 ・今年度は学期に1回、支援会議も開催した。	
	㉚	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	93%	7%	・保護者の要望に応じて、情報提供書を作成。 ・在園中に就学先の先生が当園に見学に来る、学校で情報交換会を行う場合もある。	・今後とも当園の情報提供書や保護者様が作成された移行支援シートが小学校で活用されるよう、出来る限りの情報共有に努めています。
	㉛	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	86%	14%		今後とも担当者会議等で、積極的に連携を図っていきます。
	㉜	保育所や認定こども園、幼稚園等を利用していたり、障害のない子どもと活動する機会があるか。また、「幼・保連絡会」や見学等を通して担当者との情報交換が出来るか	100%	0%	・幼稚園、保育園の訪問や幼・保連絡会（幼稚園、保育園の先生方に担当のお子様の療育を見学してもらい情報交換）などを行い、支援の仕方などについて情報交換を行っている。	
保護者へ	㉝	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	71%	18%	・代表者が参加して、資料の回覧をしている。	

③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	87%	13%	・療育の中で、「家庭連絡票」を通して家庭での様子も聞きながら話すことで共通理解を図っている。 ・グループでは、個人名を伏せて振り返りの際保護者にお話するため、それぞれのの子の様子を伝えづらい。	集団での振り返りの方法を職員間で検討し、保護者様のお気持ちも聞きながら共通理解が持てるような場になるよう努めます。
③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援の学習会開催や、相談を行っているか	80%	20%	・コロナの影響で学習会の開催が十分には出来なかったが、相談は必要に応じて対応した。	・学習会の開催方法などを検討、工夫し実施していきます。また、本や資料の提供など保護者様へ情報がお伝え出来るよう取り組みます。
③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	・説明は行ってるが、内容が複雑なためどこまで理解していただけているか不安はある。	・必要に応じ定期的に説明を行い、保護者様が疑問等を伝えやすい関係づくりを行います。
③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%		・今後も職員はガイドラインについての理解をより深めていき、保護者様と共通理解が持てるような説明を心がけます。
③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%		
③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者懇談会、学習会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	80%	20%	・懇談会は計画していたが、コロナで出来ていない。 ・要望に合わせて保護者同士で関わる場を設けた。	・懇談会や学習会など、感染対策にも取り組みながら保護者同士が連携が取れるよう工夫して実施していきます。
③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%		
③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	・ホームページのブログを通して行っている ・個人情報保護のため会報の発行は中止している	・保護者様にもホームページの存在や内容を知っていただけるよう提示などをして伝えていきます。
③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%	0%		
③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	88%	13%	・配慮するよう努めているが、お子様と保護者様の思いに対して十分な対応が出来ていないことがある。	・今後とも分かりやすい支援を職員間で話し合い、共通認識のもと行っています。

	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	71%	29%	・同じ法人の交流会には参加しているが、事業所として地域との交流はない。	・コロナ禍のため、地域との交流は難しかったが、次年度は検討していきます。
非常時等の対応	④②	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%	0%		
	④③	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	・月一回計画して実施している	
	④④	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%	0%		
	④⑤	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	82%	18%	・年度初めに必ず保護者に調査票を記入してもらい、対応している	・発作時の対応も保護者様と確認します。また、今後も職員間で周知し対応していきます。
	④⑥	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	82%	18%	・ヒヤリハット事例は回覧し職員間で共有している	・ヒヤリハットは職員間で共有し注意喚起していますが、必要に応じて事例集作成も検討していきます
	④⑦	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	・外部研修を毎年受け、職員アンケートを定期的実施している	・具体的な対応について、職員間で話す機会を設けます。また、必要に応じて専門機関の指示を仰いでいきます。
	④⑧	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	100%	0%	・子どもの安全確保の静止など、保護者に説明するとともに書面にて同意を得ている	・お子様にとってより適切な環境を整えられるよう努めます。 ・定期的に保護者様と必要性についても話し合っていきます。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の結果(公表)

公表： 令和3年 3月 1日

児童発達支援センター 熊本県ひばり園（難聴児） 保護者等数（児童数） 45 回収数 35 割合 78 %

※100%にならない設問は未回答あり

アンケート期間中に来所なし 18%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見 を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	97%	3%	0%	0%		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	80%	6%	3%	11%	・ろう、聴覚障害の特性についての理解が不足。	・勉強会や研修会を実施し、ろう、聴覚障がいへの理解をより深める努力を行います。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	80%	6%	9%	6%	・生活空間はきちんとしているが、階段を登るのがきつい。まだ歩けないので抱えて登らないといけなないので。・まだ乳幼児のため本人にとってどうか分かりません。	・駐車場まで職員が送り迎えする等、必要なサポートができますのでご相談ください。また、館内にエレベーターやスロープがありますのでそちらもご利用ください。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	83%	17%	0%	0%	・設備が古く多少殺風景に感じる。・暗い所は緊張するので廊下など活動時間だけでも明るくしてほしい(人感センサー等)。・清潔ではあるが雰囲気何となく暗い。・とても清潔に安全になっているが、施設全体が古いので何とも言えない。	・季節の物を掲示するなど、お子様も楽しめる環境づくりを心掛けていきます。 ・故障しているくまの部屋前の電気修理を予定しております。間接照明の設置も係で検討していきます。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	91%	3%	3%	3%		・今後ともお子様のニーズや強み、関心、発達と保護者様のニーズを踏まえた支援計画を作成いたします。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	86%	3%	3%	9%	・ガイドラインを見たことがない	・次年度から支援計画にガイドラインに関する項目を記載し、保護者様と確認をします。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	94%	3%	0%	3%		・定期的に保護者様と支援計画を見ながら振り返りを行います。
	⑧	活動プログラム ⁱⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	74%	11%	0%	14%	・療育活動内容が日々変わるが流れに沿ってよい。	・今後も、保護者様との振り返りや家庭連絡票を活かし、お子様の状態に合った活動プログラムを工夫していきます。

保護者への説明等	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等の利用や、障害のない子どもと活動する機会があるか。また、「幼稚園・保育園連絡会」等を通して担当者との情報交換が出来ているか	66%	11%	14%	6%		・今後とも園の先生方と色々な方法で情報交換を行いながら、支援について連携を図っていきます。
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	91%	0%	3%	3%	・負担額がかかることの説明は誰からも聞いていない。最終的な契約書を見て初めて知った。	・契約時や変更時に、文書を確認しながらご説明しておりますが、行き届かない面があった様で申し訳ありません。今後なお一層丁寧な説明を心掛けていきます。ご質問などありましたら、いつでもお気軽にお尋ねください。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	91%	0%	3%	3%		・児童発達支援ガイドラインを見ながら説明する等、これからも保護者様に分かりやすくまた共通理解がもてるよう努めたいと思います。
	⑫	保護者に対して子どもの理解と家族支援のための学習会や相談が行われているか	66%	14%	11%	9%	・全くないと思います。ゆっくり話す時間がない。質問の時間が少なすぎて話を深く出来ない。先生と保護者ともっと話したいです。	・今年度はコロナ禍のため、学習会や相談の機会が少なく、申し訳ありません。 ・学習会については、少人数や小グループで実施するなど工夫しています。 ・相談については、必要に応じてゆっくり面談する時間をとることもできます。また、相談がしやすい関係づくりを目指して、職員からも一層お声掛けするよう心がけます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	86%	9%	6%	0%	・子どもの成長に合わせて進めてもらっています。	・今後も、保護者様との振り返りや家庭連絡票を活かし、共通理解ができるよう取り組んでいきます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	80%	11%	3%	3%		・学期に1度療育の希望と一緒に面談の希望も紙面にてお聞きしています。また、普段から面談や相談がしやすい関係作りを職員一同目指します。
	⑮	保護者会の活動の支援や、保護者懇談会、学習会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	40%	31%	11%	14%	・耳が聞こえないので何とも言えません。・コロナで仕方ないと思う。(3人)	・今年度はコロナ禍のため、懇談会、保護者様同士の話す機会が少なく、申し訳ありません。 ・保護者様同士の会話や繋がりが持てるよう、職員もサポートします。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	74%	11%	3%	9%	・相談した際に、すぐに対応していただいています。ありがとうございます。・子どもへの勉強の教え方など分かりやすくアドバイスをしてくれるので助かっています。	・今後も保護者様からのご相談に随時対応して参ります。お気軽にご相談ください。

	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	86%	6%	3%	3%		・お子様や保護者様が理解しやすい方法を話し合いながら支援していきます。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	51%	11%	6%	29%		・保護者の皆様へのお知らせやお願いなどもホームページに掲載しております。また、“お問い合わせ”からひばり園にメールを送ることもできます。ホームページについて廊下に掲示もいたします。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	83%	3%	0%	9%	・郵便物を送る時に封筒の表に子どもの顔写真を貼るのはやめてほしい。顔と名前と住所が一致してしまうので誰が見ているか分からないので。	・配慮が行き届かず申し訳ありません。今後は事前に保護者様に確認をしていきたいと思います。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	89%	0%	0%	9%		・今年度はコロナ感染防止対策のため、小規模での避難訓練を行いました。年に2回は全館での避難訓練も行っています。今後改めて、お知らせいたします。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	71%	3%	3%	20%		・避難訓練は月に1回行っており、年間の予定や参加人数など廊下に掲示しております。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	86%	6%	0%	6%	・ひばり園の近くに来るとネームカードを首にかけ、駐車場カードを取り出す。状況を理解している。嬉しそうに行く。・ひばり園で楽しそうに過ごしています。・とても楽しみにしています。	・お子様の特性に配慮し、楽しく達成感の感じられる療育ができるよう、今後も工夫していきます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	74%	17%	3%	3%	・要望については丁寧に対応してもらっているがもっと提案、投げかけがほしい。・概ね有難く思い通わせていただけてますが、不満に思うことも多々あるので何とも言えません。・少人数での支援は目が行き届きありがたい。・家庭ではできない絵日記指導などありがたい。	・貴重なご意見ありがとうございます。保護者様のニーズやお子様の課題を踏まえた上で、意欲が高まるような投げかけ、提案をするように再度心掛けます。 ・今後も保護者様からのご意見に随時対応して参ります。お気軽にお声かけください。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの事業所評価の結果(公表)

公表： 令和 3 年 3 月 1 日

児童発達支援センター熊本県ひばり園（言語・コミュニケーション） 保護者等数（児童数） 59 回収数 57 割合 97%

※100%にならない設問は未回答あり

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見 を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	98%	0%	0%	0%	・狭すぎず広すぎずちょうど良い。スペースは十分あると思われる。 ・毎回元の部屋に物を片づけられていた。	・今後ともお子さまの状態や活動内容に合った部屋を提供していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	91%	4%	0%	5%	・適切なアドバイスがあってとても助かっている。 ・他の児童との療育がまだないので配置数が適切かは分からない。	・指定基準以上の人員配置をしています。 ・今後ともよりよい療育が提供できるよう職員間の連携を強化していきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境 ⁱ になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	91%	2%	0%	7%	・空間は本人にわかりやすく構造化されている。 ・部屋に電気をつけなくても、外の明かりだけでも十分窓が大きい。 ・担当者が教室を出て子どもが1人になる時間が多い。	・やむ終えずお子さまを教室に一人にする際には、保護者様の了承を得て見守りをお願いしたうで行うようにいたします。しかし、出来るだけそのような状況にならないよう職員一同気をつけていきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	91%	9%	0%	0%	・常にきれいにされている。 ・冷房がきかない。 ・少し暗いような気がする。 ・マットに髪の毛が落ちている。	・毎朝、清掃や消毒を行い清潔な環境を保てるよう努力しています。 ・故障しているくまの部屋の前の電気の修理を予定しております。間接照明や冷房機器の設置なども係で検討していきます。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ⁱⁱ が作成されているか	93%	4%	0%	4%	・保護者のニーズもよく踏まえた計画を作成されている。 ・子どもの興味のあることを積極的に取り入れたプログラムになっている。 ・緘黙児に対する知識をもっと身につけてほしい。	・今後ともお子様のニーズや強み、関心、発達と保護者様のニーズを踏まえた支援計画を作成いたします。 ・内、外の研修や情報交換を通して、職員の知識、技術の向上や情報把握に努めていきます。

	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	86%	5%	0%	7%	・作業療法士の方に早めにみてもらいアドバイスがほしい。 - 家ですることややった方がいいことのアドバイスがあると嬉しい。 ・もっと具体的な経験談などからの支援も欲しい。	・作業療法士とのセッションは希望者が多いため、保護者様のご希望に沿えないこともあるかもしれませんが、予定日が分かり次第お知らせいたします。 ・振り返りの時間に家庭での様子や療育の様子などをお聞きしながら家庭で行うこともご提供していきます。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	98%	0%	0%	2%		・定期的に保護者様と支援計画を見ながら振り返りを行います。
適切な支援の提供	⑧	活動プログラム ⁱⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	86%	7%	4%	4%	・固定化することなく、苦手なことを見つけて、好きなことを混ぜながらしてもらえた。 ・毎回すぐ考えられたプログラムだと思う。 ・コロナなどでグループ活動が積極的に行われなかった。 ・製作が多いような…	・コロナ感染防止のため、今年度は療育時間の縮小や料理などの経験活動のお休みと色々な面でお子様、保護者様にご協力いただきました。今後も保護者様のお気持ちもお聞きしながら、活動が充実するよう工夫していきます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等の利用や、障害のない子どもと活動する機会があるか。また、「幼稚園・保育園連絡会」等を通して担当者との情報交換が出来ているか	84%	9%	5%	2%	・コロナ禍で園での様子が分からない中、訪問して子どもの成長を伝えていただけて助かっている。 ・園に出向き、保護者が言いづらい事心配していることなども聞いてくださりありがたい。 ・定期的に保育園との連携をとってもらっている。 ・もう少し長く幼稚園との話や様子がみてもらえるとありがたいと思った。 ・コロナがなければもっと成長できていたのかな？と思う部分がある。	・今後とも園の先生方と色々な方法で情報交換を行いながら、支援について連携を図っていきます。
保護者への説明	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%	・年度初めに説明があった。 ・コロナで療育の変更なども丁寧に説明されている。	

	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	95%	2%	0%	4%	・目的や何のための支援が詳しく教えてもらった。	・児童発達支援ガイドラインを見ながら説明する等、これからも保護者様に分かりやすくまた共通理解がもてるよう努めたいと思います。
	⑫	保護者に対して子どもの理解と家族支援のための学習会や相談が行われているか	79%	14%	0%	7%	・相談しやすく、適切なアドバイスがもらえる・毎回話を聞いてもらった ・コロナで相談の時間が取れない時があるので仕方ないことだが残念。でも、その中で一生懸命していただいていると思う。 ・今年は参加できる学習会等が少なかったのでどちらともいえない。	・今年度はコロナ禍で学習会が中々開催できず、申し訳ありません。現在、次年度に向けて保護者様の希望をお聞きし、色々と配慮しながら学習会の開催を検討しています。また、外部の研修（保護者向けオンライン等）を廊下の掲示板上で紹介もしています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	96%	0%	0%	2%	・家庭連絡票があり、気になったことなど書き込め、聞いてもらえてよかった。 ・コロナの中で中々お話しが出来ないが、駐車場まで一緒に歩いたり工夫してもらっている。・日頃から気をつけた方がよいことなどアドバイスをもらえ満足。・とても親身になって話を聞いて下さり、アドバイス、助言をして頂き、心が軽くなる。 ・グループ活動の様子が、全体についての説明なので、自分の子がどうなのか分かりづらい。	・今後とも保護者様との振り返りの仕方を工夫する、家庭連絡票を活用するなどして共通理解が持てるよう取り組んでいきます。 ・グループの振り返りに関しては、保護者様の希望をお聞きして、希望される方には個別で情報をお伝えする時間を設けていきます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	91%	5%	2%	0%		・学期に1度療育の希望と一緒に面談の希望も紙面にてお聞きしています。また、普段から面談や相談がしやすい関係作りを職員一同目指します。

	⑮	保護者会の活動の支援や、保護者懇談会、学習会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	37%	37%	5%	18%	・今年は、コロナウイルス感染防止のためなかなか学習会が開催されなくて、残念。他の保護者の方とも話す機会も持ちにくかった。 ・デイサービスなどの支援を他の方からも聞きたかった。 ・保護者会があるのか分からない。 ・子どもの特性が似たお母さん方と もっと話が出来る機会を作ってもらえるとありがたい。 ・個別のみの利用のため、保護者同士の関わりはない。	・例年と同様に学習会や懇談会を計画していましたが、今年度は開催が難しく職員一同とても残念に思っています。今後、感染対策に配慮しながら保護者様のご希望やお気持ちもお聞きし、学習会や保護者同士が話す場の開催を検討していきたいと思います。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	93%	2%	0%	4%		・今後とも、保護者様が伝えやすい体制を整え、相談や申し入れには迅速に対応するよう心がけていきます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	93%	2%	0%	4%		・お子様や保護者様が理解しやすい方法を話し合いながら支援していきます。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	60%	11%	4%	23%	・ホームページ見てません。 ・しっかり目を通したことがないので分かりません。	・保護者の皆様へのお知らせやお願いなどもホームページに掲載しております。また、“お問い合わせ”からひばり園にメールを送ることもできます。ホームページについて廊下に掲示いたします。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	93%	0%	0%	4%		・今後も個人情報の取扱いには十分に気をつけていきます。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	74%	9%	2%	12%	・コロナ禍で本当の訓練が出来なかった。	・今年度はコロナ感染防止対策のため、小規模での避難訓練を行いました。年に2回は全館での避難訓練も行っています。今後改めて、お知らせいたします。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	70%	5%	5%	14%	・定期的に行われていると思うが、実際に見たことがないので分からない。 ・実際に参加したことがない。	・避難訓練は月に1回行っており、年間の予定や参加人数など廊下に掲示しております。

満足度	②	子どもは通所を楽しみにしているか	91%	7%	2%	0%	・どこに行くよりも楽しみにしている。 ・毎回子どもたちの意見を聞いて色々な事をしてくれてすごく楽しそう。 ・特にグループが楽しみたい。お友だちや先生に会えるのが楽しみたい。小学生になっても通いたい。 ・毎回喜んで通っている。 ・楽しみにしていますが、週に2回あるので、たまに疲れて行きたくない時もあるようだ。 ・その時の活動内容や気分が大きく左右されていた。	・お子様のその時の状態や興味関心に応じて、楽しくまた負担にならない活動になるようこれからも工夫していきます。
	③	事業所の支援に満足しているか	91%	5%	0%	0%	・子どものペースに合わせて無理せず（負担なく）支援をすすめてくれ、それでいて子どもも成長しているのでとても満足している ・グループに参加できないのが残念 ・先生たちのやさしさと笑顔で安心して預けることが出来た。 ・子どもに合わせて色々工夫されていると思う。	・今後も満足していただけるように職員一同研鑽していきます。 ・色々なご事情によりグループ参加が難しい場合は、ペア活動や小グループも検討しますので、ご希望がある場合は遠慮なく教えてください。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。